

子や孫に大きなツケ残す 曾本工業用地開発は止めよ

12月議会

江南市議会 12 月定例会に、県企業庁方式で進めようとしている曾本地区工業用地開発に事実上 GO サインを出す予算（用地周辺道路の測量設計委託料 4540 万円）が提出され、賛成多数で可決されました。反対は日本共産党議員団 2 人と江政クラブ 3 人だけでした。

費用対効果が低すぎる

農業の急激な衰退で、国産米がいつまでも食べられるとは限らない深刻な情勢です。16.8ha もの貴重な優良農地は守るべきです。なぜ、わざわざ埋蔵文化財が眠る土地を企業誘致の場所に選ぶのでしょうか。

本来、県企業庁が負担すべき 11 億円強もの発掘調査費を、市が全額負担しなければならなくなったのも納得がいきません。

小牧インターへのアクセス道路も全く不備。このため周辺道路の拡幅と交差点改良も必要で、合計約 34 億円もの莫大な市負担が生じます。誘致企業の法人市民税・固定資産税の増収分で回収するのに 40 年以上を要する見込みです。激しい物価高騰下に 10 年も費やし開発する間に、経費がどこまで膨れ上がるか不安要素もいっぱい。見通しが甘すぎます。

また財政の舵取りを誤るのか

財政の舵取りを誤り、財政ひっ迫に陥った江南市は、物価高で苦しむ市民に負担増とサービスカット、公共施設の廃止・統合を押し付けようとしています。一方で、このような費用対効果が低く見通しの甘い事業に、またもや大盤振る舞いをするのは許されないと、日本共産党議員団は強く指摘し反対しました。

こども誰でも通園制度、安心安全に4月スタートを

4月から全国一斉にスタートする「こども誰でも通園制度」に関する2つの条例が制定されました。これは、保育所などに通っていない生後6か月～3歳未満の乳幼児を、月 10 時間を上限に保育所などの施設において時間単位で預かる制度です。

実施形態は、専用室や専任保育士を設け利用定員を設定した「一般型」と、保育所に空きがある場合に空き定員の範囲内で利用できる「余裕活用型」がありますが、江南市では（12 月時点では）どうなるのか明らかになっていません。

実施事業者として、市内では布袋ぼっぼ園など民間の3保育園が見込まれていますが、国の公定価格（時間あたりの費用単価）の提示が遅れている他、利用時間に応じた利用料（試行事業では 1 時間 300

円）の金額や支払い方法を国が示していない（12 月時点）ため、不確定要素だらけです。

12 月議会で条例は制定されたものの、これでは保護者へ満足な周知もできません。果たして安全・安心に4月からスタートできるのでしょうか。安心・安全に無理なくスタートできるよう、事業者任せではなく、市が責任を果たすべきです。



日本共産党江南市議員団
かけのまち子 53-7727
みわ 陽子 54-6712



あすの江南

発行：日本共産党江南市委員会
2026 年 1 月 市議団HP→
No.586



2026 年 暮らしの願い・市政アンケート 日本共産党江南市議員団

こんにちは、いかがお過ごしでしょうか。激しい物価高騰が続くなか、税の支払いや子育て、介護、生活環境の改善など様々なご相談が寄せられています。日本共産党江南市議団は、皆さんの生の声をお聞きし市政に反映させるために市政アンケートを実施します。ご回答は、右QRコードから又はこの用紙に記載しFAX 53-7727 まで送付ください。（電話 53-7727 又は 54-6712 へ連絡いただければ、自宅までお伺いします。お近くの党员宅に届けていただいても結構です）



問① あなたの暮らし向きはいかがですか。同感する番号を下の回答欄にお書きください。

- ① 大変苦しい ② 苦しい ③ 普通
④ ある程度余裕がある ⑤ 十分余裕がある

問③ 江南市政の今後について、ご意見を自由にお書きください。

問④ 江南市議会について、ご意見を自由にお書きください。

あなたのことを教えてください（匿名でも可）

・年齢…10 代、20 代、30 代、40 代、50 代
60 代、70 代、80 代以上

・名前 _____ 電話 _____

メールアドレス _____

・住所 江南市 _____

問② 江南市政に実現・充実を願う施策は何ですか。特に希望する番号を5つまでお書きください。複数回答可

- ① 上・下水道料金の値下げ ② 国保税の引き下げ
③ 介護保険料や利用料の軽減 ④ 介護サービスの充実
⑤ 高齢者の見守り支援 ⑥ 障害者福祉の充実 ⑦ 補聴器の購入補助の拡充
⑧ 中小企業支援の拡充 ⑨ 学校給食費の負担軽減
⑩ いじめ、不登校対策 ⑪ 学校施設の整備改修
⑫ 学童保育の待機解消と拡充、学童保育料の引き下げ
⑬ 30 人以下学級の実現 ⑭ 教職員の多忙化解消
⑮ インフルエンザ予防接種の助成拡大
⑯ 休日保育の実施 ⑰ 通学路の安全対策
⑱ 便利なバス等の実現 ⑲ 買い物難民対策
⑳ 資源ごみの排出を便利に
㉑ 市街地に公園を ㉒ 浸水・豪雨対策
㉓ 道路、歩道、側溝の整備
㉔ 文化・スポーツ振興
㉕ 農業振興、耕作放棄地対策
㉖ 街路灯の増設
㉗ 自転車の安全走行など交通安全対策
㉘ 空き家対策
㉙ 再生可能エネルギー活用の推進
㉚ ジェンダー平等の推進

上記以外のご要望があれば具体的に記入ください（ ）



公共施設再配置の優先検討施設（市の方針）

市が昨年 11 月に発表した、経常経費削減のための施設廃止案と、速やかに検討を開始し廃止・統合等の時期を決定する施設をお知らせします。

- | | |
|------------------------------|---|
| ① すいとぴあ江南 | ⇒ 令和 8 年度に方針決定（維持運営費：年間 113,729 千円） |
| ② 宮田・藤ヶ丘地区の学校再編（宮田小、藤里小、宮田中） | ⇒ 短期的な取組：宮田小、藤里小の統合
長期的な取組：小学校・中学校の一体的再編 |
| ③ 草井支所・宮田支所 | ⇒ 統廃合（維持運営費：年間 23,922 千円） |
| ④ 布袋北部地区学習等供用施設 | ⇒ 複合化（維持運営費：年間 7,190 千円） |
| ⑤ 草井地区学習等供用施設（学童保育所含む） | ⇒ 複合化（維持運営費：年間 16,158 千円） |
| ⑥ 休日急病診療所 | ⇒ 機能縮小（維持運営費：年間 51,902 千円） |
| ⑦ 在宅障害者デイサービス施設あゆみ | ⇒ 複合化（維持運営費：年間 35,817 千円） |
| ⑧ 中学校プール（水泳実技授業の見直し） | ⇒ 令和 8 年度に方針決定 |